

一般社団法人 戸田みらい基金 活動報告会

第5回建設に関する教育振興に係る助成事業：助成B

# 閉校になる中学校の樹木で 地域と一緒に記念品をつくる

活動期間：R5年6月～R6年3月（継続中）



香川県立坂出工業高等学校 発表日：R6.2.28



岡山

瀬居町

坂出市中心部

香川県HP 番の州臨海工業団地より

# 閉校になる中学校の樹木



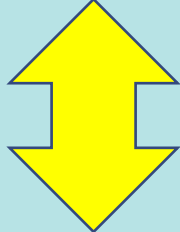
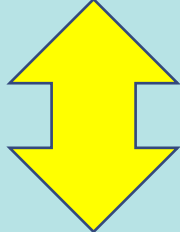
銀杏



楠



# スケジュール

- R4. 9 瀬居中学校の校庭を視察
- R5. 3 閉校に向けた代表者会議でコラボ決定  
→戸田みらい基金に応募
- R5. 3 校庭のイチョウ,クス,センダンを伐採
- R5. 6 戸田みらい基金助成決定
- R5. 8 製材 
- R5.11 乾燥 
- R5.12~R6. 2 製作
- R6.2.16 本校から瀬居中学校へ贈呈
- R6.3.16 瀬居中学校閉校式

記念品の決定

図面製作・試作・デザインの検討など

# 伐採した木を製材にする準備



丸太の輸送とカットに助成金を活用

20mm・40mm スライスして自然乾燥



その後 建築科の木工機械で加工



# 試作・デザイン制作 8月～11月



海色テーブル試作



楠の樹皮で壁紙



銀杏の表札



銀杏の丸太と樹脂の椅子

# 試作をする中でコンテストにも応募しました



2作品とも審査員特別賞を受賞





科を超えた作業が多く、何度も打ち合わせをして記念品を決定

# 瀬居中学校出身の生徒中心に全校生徒に呼びかけた

## 12月8日(金)放課後 2 時間

### 瀬居中学校の樹木で記念品を一緒につくってくれる人を募集！

～課題研究で取り組んでいます。ご協力よろしくお願いします。～

瀬居中学校の校庭に生育していた樹木をいただき、製材して本校で保管しています。その木材等を活用し本校生が学んでいる技を活かして、記念品を制作して贈りたいと考えました。私たちと一緒に記念品をつくってくれる人を募集します。所属する科以外の実習も体験できる機会です。ご協力よろしくお願いします。

日時：12月8日(金) 14:30～16:30

場所：坂出工業高校 各実習室

服装：実習服

参加資格：本校生徒と職員

#### ① ミニ机と椅子(高さ15cm)の制作(55個)

ビンテージ加工と小さなビスでの組み立て作業(4名程度)



#### ② レジンテーブル(1m50cm程度)の制作(1台)

レジン成型機に流し込み、海色のテーブルにします(5名程度)



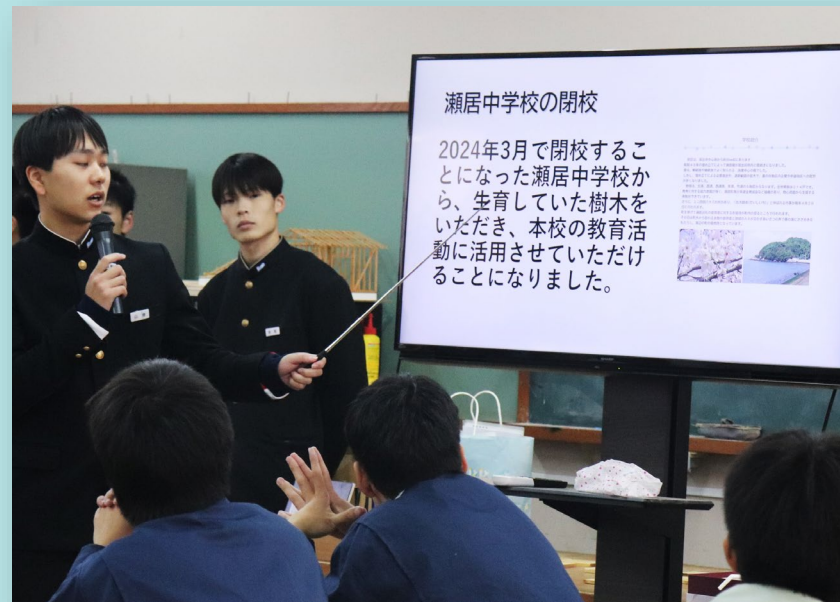
#### ③ クリップボードの制作(220個)

金具をマイナスドライバーで取り付ける簡単な作業です(5名程度)



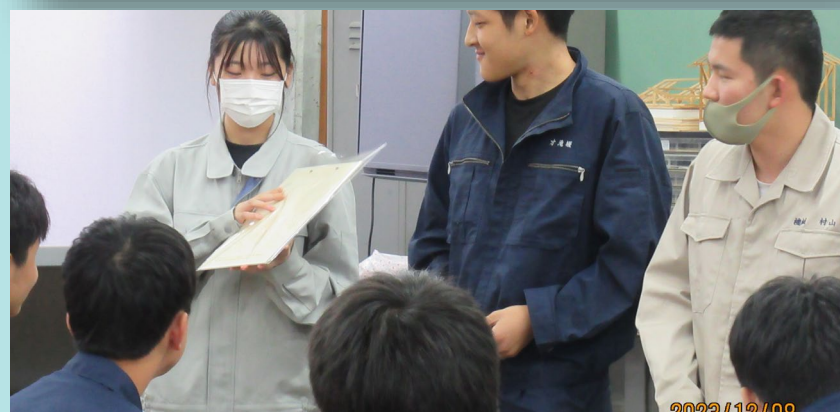
#### ④ 木材とレジンのキーホルダー制作(100個)

材料はそろえています、一緒に作りましょう。簡単な作業です(5名程度)



#### 瀬居中学校の閉校

2024年3月で閉校することになった瀬居中学校から、生育していた樹木をいただき、本校の教育活動に活用させていただけることになりました。



生徒・先生・同窓生 総勢約40名が4グループで製作



ミニ椅子の組立て



樹脂加工



ミニ机塗装・研摩



バインダーの仕上げ

記念品すべての材料に助成金を活用

# 銀杏の木



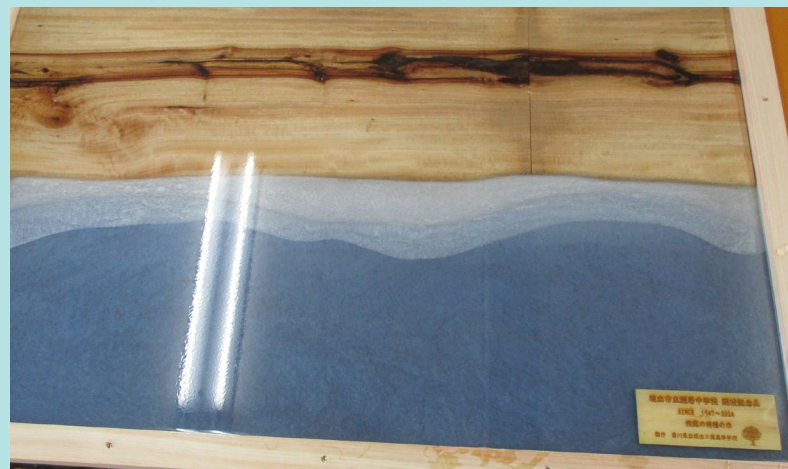
# 楠の木



# 梅檀（せんだん）の木



屋外テーブル



# 大漁旗のバインダー



# 贈呈の様子

令和6年2月16日



閉校記念実行委員会 委員長 中西宏治様に贈呈



# 感想

- 樹木は長い年月をかけて育つことを実感し大切に使用したいと思った
- 建築科だけでなく、他の学科の人達と互いの特色を活かした
- 皆さんに喜んでもらえてうれしかった
- 楽しくものづくりができた
- 思い出の中学校に最後、恩返しができるよかったです

# 今後

- これをきっかけに、たくさん保管している、瀬居中学校の木を今後も活用して、表札づくりなどのワークショップを開催して交流を続けたい
- 日本の風土や気候、環境問題などをもっと勉強して資源を有効に活用できる技術者を目指したい
- 私たちの思いや成果を多くの人に知ってほしいと思った
- 色々な活動を積極的に発信していきたい